

# かまどベンチの使用法

かまどベンチ：  
 EX-12802C2/K2 ・ EX-13802C2/K2  
 EX-12803C2/K2 ・ EX-13803C2/K2

この製品は、災害時や行事などの際に、煮炊きのための、かまどとしてご使用いただけます。

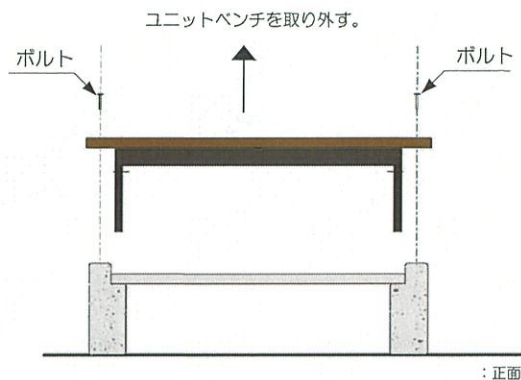
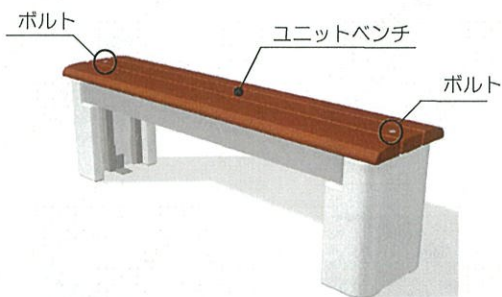
## A. かまどを使用する (ユニットベンチを取り外す)

※安全の為、作業は必ず二人でおこなって下さい。

### ■ 準備するもの

- ・ 硬貨2枚 (※5円、10円、50円、100円が使用可能)
- ・ 鍋や薪など煮炊きに必要なもの

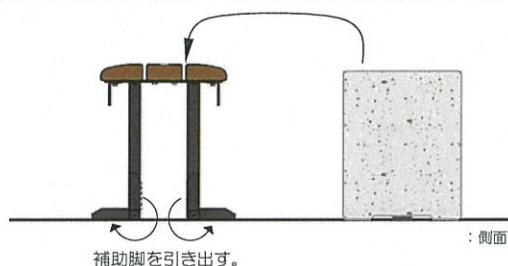
1 硬貨2枚を下図のように使用してボルトをゆるめ、ベンチを取り外します。



2 ユニットベンチの補助脚を引き出します。



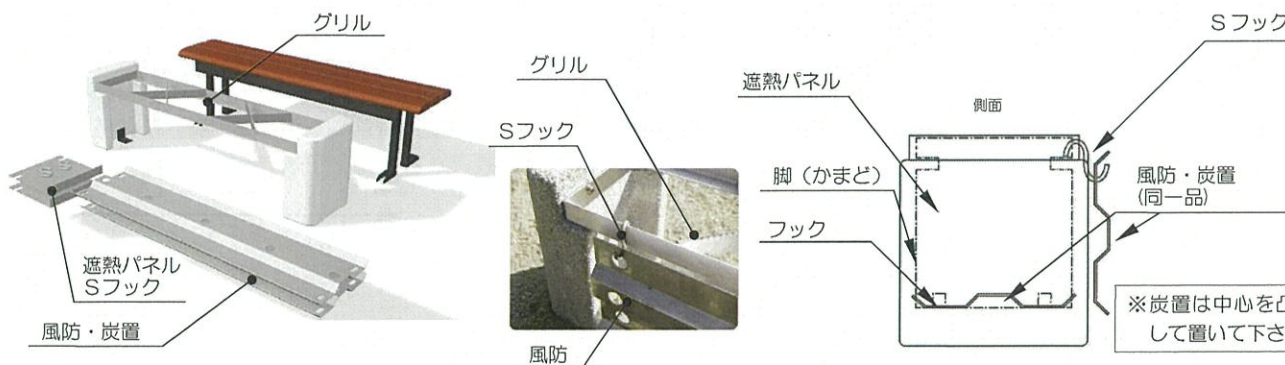
※安全の為、必ず補助脚は引き出して下さい。



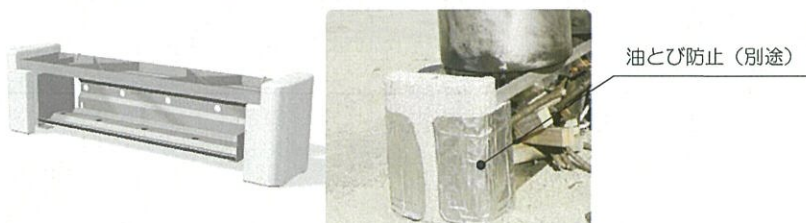
3 中の部品を確認します

- 風防・炭置 (各1枚：同一品)
- 遮熱パネル (2枚)
- Sフック (2ヶ)

4 風防はSフックを使用してグリルに掛けます。次に遮熱パネルをグリルに掛けます。遮熱パネル下部のフックを利用して炭置をセットして完成です。



5 使用時は、市販の油とび防止グッズなど (別途) を使用すると、本体の汚れ防止に効果があります。



45Lの鍋2つで、約300人前の汁物を調理することができます。  
 (※鍋は別途)



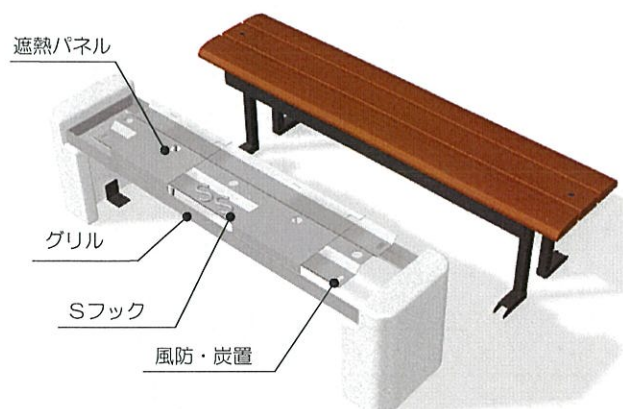
加熱時は平坦な安定した場所で行って下さい。

# かまどベンチの使用法

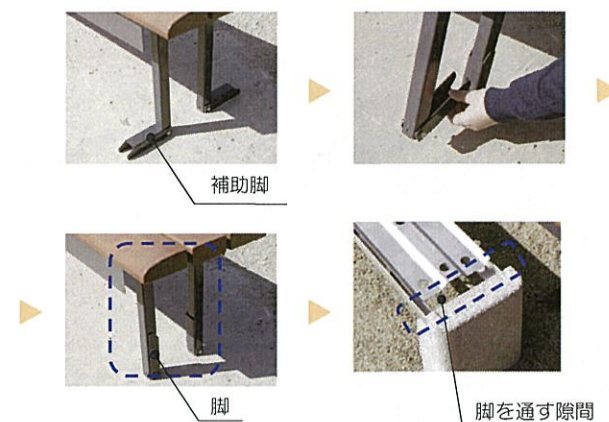
## B. ユニットベンチを収納する (かまど使用後)

※安全の為、作業は必ず二人以上でおこなってください。  
 ※本体が完全にさめた状態で、各部品・上台を取り付けて下さい。

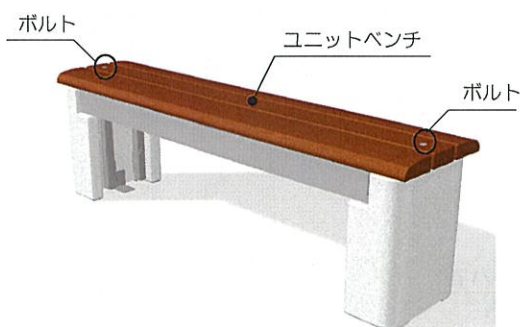
- 1 グリルの上に、風防・炭置を重ねて収納し、その上にSフック・遮熱パネルを置きます。



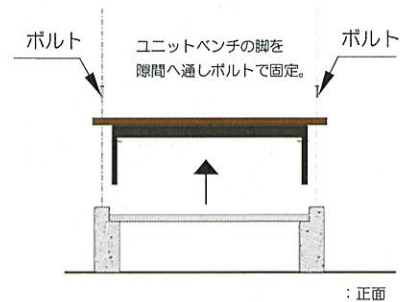
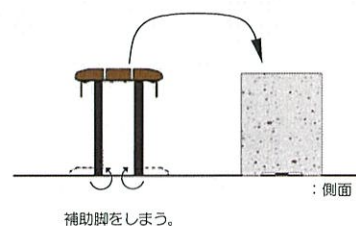
- 2 ユニットベンチは、補助脚を折りたたんでから、脚を本体にセットします。  
 (※脚をグリルの隙間を通して下さい)



- 3 ユニットベンチと本体をビスで固定して完成です。



ダブルコインボルト



### ⚠ 使用上の注意

- ・安全の為、作業は必ず二人以上でおこなってください。
- ・加熱時は引火の恐れが無いように、製品の周りには十分なスペースを確保してください
- ・加熱後すぐに水をかけると製品が破損する恐れがあります。製品の温度が十分に下がってから清掃作業を行ってください。
- ・消火後、製品は大変高温になっています。製品の温度が下がるまでは近づいたり、手を触れないようにしてください。

※製品を管理される方は本資料を紛失しないように大切に保管して下さい。